

共助の取組マッチング事業（埼玉県） NO12

実施主体：自治会（川越市内）

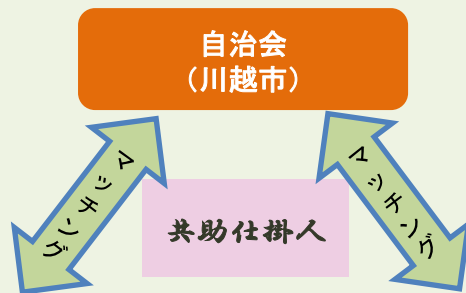
～ 共助仕掛人が自治会と専門家ボランティア（コミュニティレストランの運営支援）、活動資金をマッチング ～

課題

- ・商店街の空き店舗が増加している。
- ・ひとり暮らしの高齢者の食生活を改善させたい。
- ・コミュニティレストランを運営した経験がないので、オープンに向けて実践者によるアドバイス、資金調達のヒントがほしい。
- ・隣接する同自治会運営のコミュニティ・カフェでは、食事を提供できる設備が整っていない。

課題解決に向けた取組とマッチングの概要

<取組>
自治会が空き店舗を改修して、日替わりシェフによるコミュニティレストランを開店する。



専門家ボランティア
(コミュニティレストラン
の運営支援)

助成金情報

成果・今後の計画

- <成果>
- ・計画から6か月で「日替わりコックさんの店・にここ食堂」をオープンした（平成27年9月）。オープン当初は、8名の日替わりシェフを確保できた。
 - ・同レストランのオープンにより、自治会メンバーの交流の場となるとともに、メンバー間の連携も深まった。
- <今後の計画>
- 今後、夏休み期間中などに「こども食堂」なども計画している。

マッチングのPOINT!!

- ・専門家ボランティアは、コミュニティレストランの運営に関する知識や経験で自治会を支援
- ・候補の空き店舗周辺の下見して、具体的な運営方法をアドバイス
- ・共助仕掛人は、空き店舗活用を目的とした補助金など各種助成金やクラウドファンドの情報を提供
- ・共助仕掛人は、県内のコミュニティレストラン、空き店舗活用事例の視察に同行し、事例研究を支援

